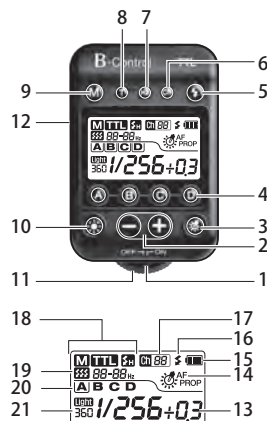


このたびは、B-Controlをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
本機は韓国SMDV社製となりCOMETは輸入元となります。本機をご使用になる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。また、修理・点検の際には保証書を必ずご提示ください。保証書が無い場合は修理・点検をお断りする場合もございます。

### セット内容

- B-Control ●RS-Tシンクロコード
- アルカリ乾電池単4形(1.5V)×2本 ●取扱説明書(本書) ●保証書

### ■各部の名称とはたらき



#### 1 メインスイッチ

電源スイッチです。「ON」にするとコントローラー本体の液晶表示が点灯します。使用後は必ず「OFF」にしてください。

#### 2 +/-スイッチ

押すとストロボ出力を1/3EVステップで調光します。  
ほかにチャンネルナンバー(CH)やマルチ発光モードの発光回数(T)、発光周波数(Hz)を設定します。

#### 3 モデリングランプスイッチ

押すごとにモデリングランプモードを出力運動調光/100%点灯/AF-ON/消灯に切り換えます。

※AF-ONモードはカメラ機種により動作しない場合があります。

#### 4 グループスイッチ(A/B/C/D)

A・B・C・Dいずれかのスイッチを押して操作する灯体を選択します。  
長押しすると、灯体のストロボ発光をOFF/ONにします。  
ストロボ発光休止にすると出力表示に『OFF』と点滅表示します。

#### 5 テスト発光スイッチ

押すと同じチャンネルのストロボが発光します。

#### 6 チャンネルスイッチ

押すとチャンネルナンバーが点滅します。  
+/−スイッチでチャンネルナンバー(CH)を設定します。  
設定が完了したらもう一度スイッチを押してください。

#### 7

#### 【B-Control Canon用のみ】

HSSモード切り換えスイッチ/マルチ発光モード-発光周波数スイッチ(Hz)

- ・フラッシュモードがマニュアルモードのとき、押すとHSSモードをON/OFFします。
- ・マルチ発光モードのとき、押すと発光周波数(Hz)の数値が点滅します。  
+/−スイッチで発光周波数を設定します。  
設定が完了したらもう一度スイッチを押してください。

#### 【B-Control Nikon用/Fuji用/Sony用】

マルチ発光モード切り換えスイッチ/マルチ発光モード-発光周波数スイッチ(Hz)

- ・長押しするとマルチ発光モードに切り換えます。

・マルチ発光モードのとき、押すと発光周波数(Hz)の数値が点滅します。

+/−スイッチで発光周波数を設定します。  
設定が完了したらもう一度スイッチを押してください。

#### 8 マルチ発光モード

##### -発光回数スイッチ(T)

- ・長押しするとマルチ発光モードに切り換えます。
- ・マルチ発光モードのとき、押すと発光回数(Hz)の数値が点滅します。  
+/−スイッチで発光回数を設定します。  
設定が完了したらもう一度スイッチを押してください。

#### 9 発光モードスイッチ(M)

- ・発光モードをTTLモードとマニュアルモードに切り換えます。  
※TTLモードは使用できません。
- ・2秒間の長押しで、各設定を出荷時設定にリセットします。  
(マニュアルモード 出力1/4 Ch01)

#### 10 バックライトスイッチ

##### 【B-Control Canon用のみ】

バックライトスイッチ/Xモード切り換えスイッチ

- ・押すと液晶表示のバックライトが3秒間点灯します。
- ・4秒間長押しすると、XモードをON/OFFします。(ウラ面Xモード参照)

##### 【B-Control Nikon用/Fuji用/Sony用】

バックライトスイッチ

- ・押すと液晶表示のバックライトが3秒間点灯します。

※バックライト点灯の状態でカメラのシャッターボタンを連続して押すと、ライトが消灯せずB-Controlの電池消費が早くなります。スイッチを押してライトを消灯してからカメラを操作してください。

#### 11 ホットシュー(底面)

カメラのアクセサリシューに奥までしっかりと差し込み、固定リングを矢印の方向に回して固定します。

#### 12 電池収納部(底面)

アルカリ単4形乾電池(1.5V)を2本使用します。極性表示に従い、正しい向きにセットしてください。

シンクロソケットφ2.5(INPUT)(左側面)シンクロターミナル内蔵のカメラと付属のシンクロコードで接続します。  
ホットシュー接点のあるカメラは使用しません。  
発光モードはマニュアルモードにセットしてください。

#### PROGRAM端子(右側面)

使用しません。

#### 13 出力表示

ストロボ出力を表示します。  
ストロボ発光休止にすると『OFF』と点滅表示します。

#### 14 モデリングランプモード表示

- ・消灯 …モデリングランプOFF
- ・PROP …出力運動調光
- ・100% …100%点灯
- ・AF …AF-ON※  
※Sony製カメラでは機能しません

#### 15 電池残量表示

B-Controlの電池残量を表示します。  
電池残量が少なくなると電池マークが点滅表示します。

#### 16 無線シンクロ発信マーク

コントローラーから無線シンクロ信号を発信したときに表示します。

#### 17 チャンネルナンバー表示(Ch)

チャンネルナンバー1～80を表示します。

#### 18 発光モード表示

発光モードを表示します。

- ・M …マニュアルモード
- ・M PROP …マニュアルHSSモード
- ・TTL …TTLモード ※使用できません。

## 19 マルチ発光モード表示・発光回数表示 (T)・発光周波数表示 (Hz)

マルチ発光モードのとき、発光回数、発光周波数 (1秒間の発光回数) (Hz) を表示します。

## 20 グループ表示 (A/B/C/D)

グループスイッチで選択した灯体を枠で表

示します。

## 21 ライトモード表示

ライトモードをB360モードに設定すると表示します。(詳細はB120HSS/B360HSS付属の取扱説明書を参照してください。)

■B120HSS/B360HSS付属の取扱説明書もあわせてお読みください。

## ■B-Controlの準備

### ●電池を入れる

底面の電池フタを開けてアルカリ乾電池単4形 (1.5V) 2本をセットします。

電池収納部の極性表示に従い、正しい向きにセットしてください。



※充電式電池 (1.2V) は使用できません。

※電池残量が少なくなるとB-Controlからの操作到達距離が短くなったり、不発光の原因となります。このような場合は新しい電池に交換してください。

### ●ライトモードの設定

ライトモードを使用するストロボ (B360またはB120) に設定します。


1. メインスイッチを「ON」にします。

2. スイッチ  を押しながらスイッチ  を2秒間押しすると、B360モード (Light360) とB120

モード (消灯) に切り換えます。

### 【お願い】

● B-Controlのメインスイッチを「ON」にするとバックライトが点灯します。この状態でカメラのシャッターボタンを連続して押すと、バックライトが消灯しないため、B-Controlの電池消費が早くなります。

●  スイッチを押してバックライトを消灯してからシャッター操作を開始してください。


## ■Canonユーザーの方

### □Xモード

Xモードに設定することで、カメラとの通信をX接続のみにします。

Canon製カメラは、機種によってはB-Controlとの互換性がいないため、ストロボの誤動作や不発光が生じる場合があります。このような場合はXモードにしてください。

### ●Xモードの設定

B-Controlのバックライトスイッチ  を4秒間長押しすると、**M**表示が消えて、Xモードに切り換えます。

●解除する場合は、 を4秒間長押しします。**M**が表示されます。

・グループごとのストロボ調光操作、発光停止操作ができます。

・モデリングランプのAF-ONモードは使用できません。

・HSSモードは使用できません。

・Xモードに設定すると、全てのグループがXモードになります。

・マルチ発光モードは使用できます。

## ■Nikonユーザーの方

カメラ機種によってはマニュアル及びマニュアルHSSモード全てに関して発光しない場合がございますのでご注意ください。

この場合、RS-発信器またはRS-コントローラーでの無線シンクロ発光のみのご使用となります。

## ■Sonyユーザーの方

モデリングランプモードのAF-ONはご使用になれません。

### 【ご注意】

● ストロボの操作・設定はB-Controlでおこなってください。ストロボ本体を直接操作すると、B-Controlとストロボの設定に違いが発生し、撮影に支障をきたす恐れがあります。

● カメラの機種によってはB-Controlとの通信機能に対応していないため、ストロボの誤動作や不発光が生じる場合があります。

● B-Controlの動作距離は、見通しの良い場所で最大70m以内です。B-Controlから複数のストロボを操作する場合、極まれに受信できないストロボがでたり、到達距離が短くなるなどの影響がでることがあります。

● B-Controlでストロボを操作したときは、コントローラーからのワイヤレス操作がストロボに反映 (受信) されていることをご確認ください。

● 無線周波数帯域での干渉や、壁、コンクリート、水辺、使用環境の特性により、操作距離が短くなる場合があります。

また、不発光、同調不良、誤動作が起きる場合もあります。

● B-Controlは無線LANと同様に 2.4GHz帯の周波数を使用しています。

無線LAN環境下では、電波の混信により受信不良を起こす場合があります。

その場合、チャンネルを変更して同調テストをおこなってから、ご使用ください。

(使用周波数: 2.402GHz ~ 2.481GHz)

● B-Controlをカメラに装着、取り外しをする際は必ず、コントローラーとカメラ本体のメインスイッチを「OFF」にしてください。

● 撮影の際はカメラのシャッターボタンを半押しして、ピント合わせが確実に完了してから、シャッターボタンを全押ししてください。

不発光、同調不良の原因となります。

● ミラーレスカメラをご使用の場合、カメラのシャッター方式は「メカニカルシャッター」の設定を推奨いたします。

「電子シャッター」をご使用になるとストロボは同調発光しない場合もあります。

## ■仕様

品名	B-Control Sony用 / Fuji用 / Canon用 / Nikon用			
型式	B-SN-CO / B-FJ-CO / B-CA-CO / B-NK-CO			
使用周波数	2.402GHz ~ 2.481GHz			
チャンネル数	80チャンネル ※B120 / B360のみに対応			
フラッシュグループ	4グループ (A / B / C / D) ※各グループ1灯まで			
動作距離	70m以内 ※使用環境により異なります。			
ライトモード	B120モード / B360モード (Light360)			
発光モード	マニュアルモード / マニュアルHSSモード / TTLモード ※マルチ発光モード ※TTLモードは使用できません			
ストロボ調光範囲	マニュアルモード	B120モード	FULL ~ 1/256	1/3EVステップ
	"	B360モード	FULL ~ 1/128	1/3EVステップ
	マニュアルHSSモード	B120モード	FULL ~ 1/32	1/3EVステップ
	"	B360モード	FULL ~ 1/32	1/3EVステップ
マルチ発光モード	発光回数 1 ~ 99回 発光周波数 1 ~ 99Hz Fujiのみ発光回数 2 ~ 90回 発光周波数 1 ~ 90Hz ※発光回数は出力により制限があります。			
Xモード (Canon用のみ)	無線シンクロ / マルチ発光モード			
シンクロソケット	ホーンジャック (2.5φ)			
電池	単4形アルカリ乾電池 2本			
スリープモード	無し			
寸法	54(w) × 42(h) × 83(d)mm			
重量	66g (本体のみ)			

●本仕様は2022年3月現在のものです。改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。